

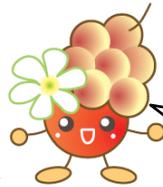
将来ビジョン・運営方針・地域保健福祉計画の関係について

大阪市 計画

- ・市政改革プラン 2.0 (区政編)
- ・市政改革プラン 2.0 など

将来ビジョン(2017~2021)

区長が区内の基礎自治行政を総合的に推進していく上で、区のめざすべき将来像、将来像の実現に向けた施策展開の方向性などを示す。



今後あるべき姿・方向性を定め、今後5年間の各種施策(運営方針で単年度取組を策定)を通じて、その実現をめざす。区政全般の基盤となるもの。

5年後あるべき姿
(今後5年間の
区政の方向性)

国の方向性

- ・法令・計画等

将来ビジョンに
定めた方向性を実現する
ためのアクションプラン
(単年度取組)が運営方針

ビジョン
実現への
単年度
取組

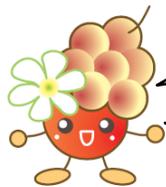
理念を共有
(地域保健福祉の部分)

区政のうち
地域保健福祉の
5年間の方向性

単年度ごとの 区政の基本方針

運営方針(毎年度策定)

区として取り組むべき施策の全体像を示す基本方針。めざす目標や果たすべき役割とともに課題解決のための戦略や具体的取組などを示す。PDCA サイクル管理ツールでもある。



今後5年間の運営方針の
戦略(3~5年のめざす姿)=将来ビジョン

戦略(=将来ビジョン)を実現するための
具体的取組(単年度施策)を定める。

地域保健福祉計画(2016~2020)

こどもから高齢者まで住民の誰もが、住み慣れた地域の中で心豊かに安心して暮らせる、広い意味での保健福祉の向上をめざし、区の特性や実情に応じた取り組みをさらに推進するための仕組みづくりと方向性を示す。

計画に
単年度
取組

将来ビジョンや
平成29年度以降の
運営方針に反映

